

あなたの「学びたい気持ち」 に応える場があります。

2023年度の三条教化センター聴講生を募集します。

もう一度、基礎的なことから真宗・仏教を学びたい。

仕事をしながらでも定期的に真宗・仏教を学べる場が欲しい。

子育て、介護があって決まった時間が取れないが、学びたい気持ちはある。

定期的に三条まで足を運ぶのは難しいが、話を聞きたい。

三条教化センターでは、教区内の多様な「学びたい」というお声に応えられるよう聴講制度を設けています。自分の関心がある科目のみの聴講や、オンラインを活用して時間的、空間的な制約にとらわれることなく、いつでもどこでも自分のペースで聴講することも可能です。

学びの場に身を置きたいとお考えの一人でも多くの方に、三条教化センターの取り組みをご活用いただけることを願っております。ぜひご応募下さい

2023年度 新潟教区教学研鑽室三条教化センター 聴講生募集について

1 募集趣旨 新潟教区教学研鑽室三条教化センターの定例学習会に、自主的に参加する聴講生を募集する。

2 研修内容 定例学習会（各回原則として14時から16時まで）

① 担当：副主幹 田澤 一明 氏（第19組明誓寺）

課題：無量寿経

親鸞聖人は、「真実の教」として『大無量寿経』を選びとり、その核心が「如来の本願」を説くことであり、その具体性が「仏の名号」にあると示しています。しかし我われ一人ひとりにおいて、その本願念仏を内実とする『大無量寿経』が、どこで真実の教えであると確認できるのでしょうか。

そのことを念頭に昨年に引き続き、教えの呼びかけと現実の問いかけの間に身を置いて、『大無量寿経』に聞いていきます。

2023年度4回予定（①2023年8/3、②10/12、③12/14、④2024年4/11）

② 担当：副主幹 齊藤 研 氏（第15組正樂寺）

課題 親鸞聖人のお手紙を読む

親鸞聖人のしたためられた手紙の数々は、御消息類として今に伝持されているが、それ等は「私信」という個人のみが対象の伝達記録類ではありません。これらの消息類を丁寧に読み進めることによって、僧伽の交わりにおいて親鸞聖人が何を大切にされたのかを窺うことが出来ると考えられます。

前年度は親鸞聖人の御消息類を読み進めることによって、御同朋、御同行ということを考える時、外すことの出来ないものは何かを確かめました。

今期は東国の動静はいかなるものだったのか、また門弟の間にあった教えに対する疑問はどのようなものだったのかを懇切にしたためられた消息を通して晩年における親鸞聖人の信境を確かめて行きます。

2023年度7回予定

（①2023年9/21、②10/19、③11/16、④12/21、⑤2024年3/21、⑥4/18、⑦5/16）

③ 担当：副主幹 富樫 大樹 氏（第17組妙音寺）

課題 『歎異抄』

『歎異抄』には、親鸞聖人の言葉が記されていますが、それは単なる文字の記録ではなく、弟子の身体に沁み入った聖人の「声」であります。そこにある響きを尋ねながら、親鸞聖人の身を置かれた「念仏の僧伽」に学んでいきたいと思えます。前年度は第13章を中心に学んできましたが、今期は『歎異抄』第5章を中心に、テキストを参照しながら、資料を用いて考究していきます。

2023年度7回予定

（①2023年9/28、②10/26、③12/7、④2024年2/29、⑤3/28、⑥4/25、⑦5/23）

④ 担当：主幹 木村 邦和 氏（中越13組専行寺）

課題 浄土のすがた

浄土とはいかなるところなのかを今一度尋ねなおすため、『大無量寿経』などの經典に説かれる浄土の相が意味するところについて考究します。前年度に『阿弥陀経』・『無量寿経』に説かれる浄土の相を概観したので、今年度は『教行信証』証卷・真仏土卷に経文証・論文証として引用される『涅槃経』・『浄土論』について考究します。

2023年度3回予定（①2023年9/14、②11/9、③2024年3/14）

- 3 聴講料 学習会① ¥2,000
学習会②③ ¥3,500
学習会④ ¥1,500

※科目別に履修できます。初回参加時までにお支払いください。

- 4 応募資格 寺族、門徒を問わず教区内（旧高田教区の方も歓迎です）の学習意欲のある方。どなたでもご参加いただけますが、各学習会では大谷派教師資格取得者程度を対象とした内容を学習します。

（申し込み後教務所長が許可した方を受け入れます）

- 5 聴講期間 2023年8月3日～2024年5月23日

- 6 会場 三条別院 旧御堂

- 7 申し込み (1) 右記 QR コードからお申し込み下さい。
もしくは
(2) 新潟教務所へお電話、メールでお問い合わせください。



- 8 応募締切 なし(随時応募可能)

- 9 その他
- ・本年度は第14期（任期2年）の2年目ですが、途中からの聴講も可能です。
 - ・前年度の講義（録画したもの）もオンラインにて聴講可能です。
ご希望の方は昨年度分の聴講料（学習会①④1,500円、②③3,000円）を追加でお納めください。
 - ・オンラインのみの聴講も可能です。
 - ・不明点はお気軽にお問い合わせください。

- 10 問い合わせ 新潟教務所 〒955-0071 三条市本町2丁目1-57
電話 0256-33-2805
メール takada_naoki@higashihonganji.or.jp 担当/高田

2023年度新潟教区 声明作法講習会

今年度の教区声明講習会は、毎年勤修されます高田別院報恩講（10月）の法要次第を中心に、一般寺院においても行われる儀式・声明作法について、改めて確かめることを目的として、下記のとおり実施いたします。

「作法が分からなくて出仕できない」とお考えの方も、この機会に学ばれ各別院の報恩講に出仕していただく機縁となりましたら幸いです。

お誘いあわせのうえ、有縁の皆様のご参加をお待ちしております。

- 期 日 2023年9月6日（水） 9月7日（木）
会 場 高田別院本堂（6日） 高田別院お食堂（7日）
上越市寺町 2-24-4 TEL：025-523-2465
講 師 松村 大榮 氏（本山本廟部堂衆）
内 容 6日 内陣・余間出退作法、和讃本の作法、等
7日 正信偈（真四句目下・句切、等）、念讃五淘・八淘、等
（別院報恩講の結願の次第にそった内容が中心となります）
参加費 各日500円
携行品 『大谷声明集（上）』または『真宗大谷派声明集』
『大谷声明集（下）』、『真宗の儀式』
服 装 6日 白服・裳附・五條袈裟・半装束念珠・中啓
7日 間衣・輪袈裟・小念珠（內衣 洋服可）

日 程

	9月6日(水)		9月7日(木)
13:00	受 付	9:00	開 場
13:30	開講式・講義	9:30	講義・質疑
15:30	終 了	11:30	閉講式・解散

※6日日程終了後、高田准堂衆会主催による声明講習会（参加費無料）を予定しております。 【内容】 掛役習礼、儀式作法などについての質疑

※教区並びに高田准堂衆会主催の声明講習会は、新潟教区内のどなたでも参加できますので、是非ご参加ください。

問い合わせ 高田教務事務所 TEL：025-524-3913

主催：新潟教区教化委員会 教学儀式部門

第2種共済で災害リスクに備えましょう

全寺院・教会の1口でも多い任意加入をお願いします。

第2種共済は、宗派に属する寺院・教会の相互扶助（「同朋相互扶助の精神」）を基本とする制度で、寺院・教会が拠出した金員（「共済賦課金」+「共済拠出金」）によって、成り立っています。大切な聞法道場である寺院・教会の本堂・庫裡等の一日も早い復興を願って、「復興共済金」を給付します。

任意加入申し込み方法

任意加入（新規）の申し込みは、第2種共済任意加入申込書に必要事項をご記入の上、管轄教務所で納付手続きください。対象建物をご指定のうえ、合計10口まで加入できます。なお、以下のとおり対象建物ごとに加入口数の制限があります。

共済拠出金 1口につき年間 **10,000円**

対象となる建物

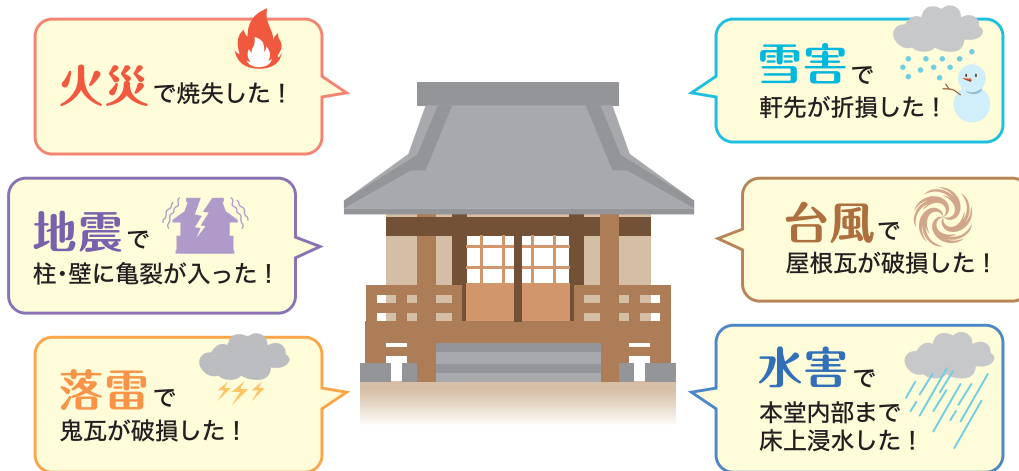
任意加入の対象建物は、本堂、庫裡に加え、書院、客殿、集会所、その他宗務総長が認めた付属建物、宗教法人が経営する幼稚園・保育園・認定こども園園舎及びその他の事業建物です。

対象建物	本堂		庫裡		書院、客殿、集会所、宗教法人が経営する幼稚園・保育園・認定こども園園舎、その他事業建物	宗務総長の承認を必要とする付属建物
	   	1口あたり最大 1,000万円 （10口で最大1億円）				
任意加入	復興共済金		加入口数制限		加入口数制限	
	20坪以上	20坪未満	5口まで		各建物ごとに1口まで	
宗派共済見舞金	最大 5万円	最大 4万円	最大 3万円		最大 2万円	

- ※経年劣化及び仏具・家財・扉・障子・畳・窓ガラス・雨どい・室外機等、及び建物の地階への被害は対象となりません。
- ※毎年納付いただいている「共済賦課金（10,000円）」による基礎加入においては、本堂は最大1,400万円、庫裡は最大600万円の復興共済金を給付します。

すべての災害が対象

第2種共済は、火災及び浸水被害をはじめ、「暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波、噴火その他の異常な自然現象又は大規模な火事若しくは爆発その他その及ぼす被害の程度においてこれらに類する政令で定める原因により生ずる被害」について復興共済金を給付します。聞法道場を守るため、災害のリスクに備えましょう。



早急な聞法道場の回復を願って手厚い給付

1 復興共済金

1%以上の被害が認められた場合は、復興共済金が給付されます。任意加入の場合、定められた額に加入口数を乗じた額となります。

2 宗派共済見舞金

1. 復興共済金の給付基準である**1%に満たなかった場合**でも、本堂、庫裡及び任意に加入している建物に対し『宗派共済見舞金』が給付されます。

※被害の程度により給付されないこともあります。 ※宗派共済見舞金は加入口数を乗じません。



1%の被害って、どれくらい？

建物の構造・規模や災害の種類によって被害の程度が異なるため、一概に示すことは難しいですが、例えば本堂の瓦が全部で2500枚とすると、風雪害であれば約90枚落下、地震であれば約340枚落下の被害です。

※災害による枚数の違いは、災害種別によって、査定基準となる構成比率が異なるためです。

専門家による査定

被害の程度を確認・査定するため、「共済査定員」による「現地査定」、もしくは「提出資料に基づく査定」を行います。

共済査定員とは？

宗派が契約する信用ある保険会社または鑑定事務所が派遣する専門家のことを「共済査定員」といいます。

共済査定員は、一級建築士もしくは損害保険登録鑑定人です。

※宗派の共済査定員である証明書を提示します。



詳細内容につきましては、所轄の教務所又は宗派ホームページの寺院・教会専用サイト内「第2種共済のご案内」をご覧ください。

ともしび

【役員ごあいさつ】

今年度仏青委員長を務めさせて頂く岡田直生です。仏青に入って7年経ちました。多くの人と出逢い話す事ができました。今年度から新潟教区になり、変わっていく事もたくさんあると思います。変えていかなければいけない事、変わってはいけない事を考えながら仏青の皆さんと手の届く範囲から伝え、共に考え、学んでいきたいと思ひます。

皆様にはこれまでも沢山のご教授並びにご協力頂き感謝申し上げます。これからも仏青活動の応援宜しくお願い致します。
(委員長 岡田 直生)

今年度より副委員長を務めさせて頂くこととなりました、居多です。上越に戻ってきて十年余り、思えばいつも近くに仏青がありました。様々な変化はありますが、これからもそんな寄り合える場を皆さんと作っていかれたらと思ひます。よろしくお願ひ致します。(副委員長 居多 啓)

前年度に引き続き会計を担当させて頂いてもらいます、堀河如信です。新潟教区の高田仏教青年会連盟としてのスタートを切る年度となりますが、変わらず気軽に参加のしやすい高田仏青を作っていけるようお手伝いさせていただきます。よろしくお願ひします。(会計 堀河 如信)

今年度より事務を務めさせていただきます親跡宗徳です。委員長も代わり新潟教区としての活動が始まります。事務としてお手伝いすることになりました。今までと同じように多くの方に参加・交流していただけるようにしていきたいと思ひます。よろしくお願ひ致します。(事務 親跡 宗徳)

退任

先ず以て皆様のご理解とご協力のもと仏青委員長を務めることができました。ありがとうございました。この二年間の仏青事業をふりかえり、教区合併、慶讃法要、センター50周年など宗門の節目の中、仏青とは？と改めて考えさせて頂きました。私自身この仏青という場があり、たくさんの方と繋がりを持てたことは、今の私自身にとって大きな支えとなっております。

今年度から新教区、新委員長になり、新たな仏青が始まります。また、新委員長を盛り上げていきたいと思ひます。これまで以上の皆様からのご理解とご協力のほど宜しくお願ひ致します。

二年間大変お世話になりました。ありがとうございました。
(前委員長 山崎 善秀)

仏青事務を三期務め、各委員長のもとで様々な活動に携わらせていただきました。コロナ禍で中々動けない時期もありましたが、皆でやりたいことを企画し行動する中で、仲間とともに考え、悩み、ともに歩いていく貴重な時間を頂いたことに感謝しています。

役員からは外れますが、今後も高田仏青の一員として、この仏青が同じ道を歩む仲間に出会い交流できる場となるようなお手伝いをしていければと思ひます。
(前事務 関 隆徳)

2022年度 活動記録

2022.8.27
レクリエーション
in 肉のタナベ 38名参加



2022.9.8
北陸連区ソフトボール大会
4名参加

2022.10.20
学習会(講師:水嶋 聡 氏)
「慶讃法要にむけて」
12名参加

2022.12.1
青少幼年教化活動
(講師:松田 亜世 氏)14名参加

2023.1.8
学習会(講師:山崎 義成 氏)
「筆ペン講座」16名参加

2023.3.15
学習会(講師:水嶋 聡 氏)
「慶讃法要にむけて」
7名参加

2023.4.28~29
慶讃法要 8名参加



【参加者】

一泊二日で本山まで団体で参詣してきました。単純な気持ちと言いますか、本山に行くと「この人(親鸞聖人)通さんかったら今の自分おらんのやで」と言った方がいて、まさしく自分もそうだなと思ってならないです。

その中で慶讃法要というご縁で参詣出来たありがたさや尊さを改めて自身への問いかけとしていただくこととなりました。(鎮西 広円)

【参加者】

今回、東本願寺で行われた宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年の慶讃法要の結願法要に参詣させていただきました。中でも驚きだったのが楽入りの出仕やお勤めが初めてでしたし、別の宗派のものかと思うほどの衝撃でした。親鸞聖人の誕生や、親鸞聖人が浄土真宗の教えを先立って示されたこと、それに対する感謝やそれ以上のものを、楽として、また両堂同時の声を揃えての声明として表されているのかなと考えながら聴き入っていました。(二所宮 岳)

2023.5.13~14
仏青有縁講 in 赤倉ホテル
15名参加



【参加者】

今回仏青の企画で有縁講を初めて経験しました。有縁講の念仏婆ちゃんの話は昔から聞いていましたし、私のお寺も長い間祖母が健康だった頃は参加をしていました。ロビーを抜けてそのすぐ奥の間に大きなお内仏が安置されており驚きました。仏間のような部屋があると勝手に思っていました。過去の有縁講の映像を見て成り立ちなどを知りましたが、やはり1人のお婆ちゃんが影響して多くの人が集う場が作られた事は本当に素晴らしいと思います。京都の本山へは遠くても赤倉ならという方もたくさんおられたでしょう。知人や初めての方々とお念仏を通して教えに出会い、飲食を共に過ごす場が少なくなってきた中、この有縁講は残り続けてもらいたいし、私も御門徒の方々を連れて来たいと思いました。

(繁原 立)

【参加者】

私は今回仏青有縁講に参加し、恥ずかしながら初めて有縁講という言葉を知りました。初めに有縁講とはどういうものなのかというビデオを見ました。ビデオを見て、平井ショウさんの生涯を知りましたが、今の自分と比べてとても恥ずかしいきもちになりました。今の私は寺に生まれ、いずれ住職になる自分なのに真宗の教えとかけ離れて過ごしているなど痛感しました。今回は仏青有縁講に参加しましたが、次回は有縁講にも参加したいと感じました。

(池永 蓮)

2023.5.24~25
池の平
青少幼年センター50周年
ホテルPUB・縁日
14名参加



【参加者】

青少幼年センター50周年「ホテル鑑賞の夕べ」において、仏青酒場「ホテルPUB」を催した。数多の参加が見込まれる為、効率化を図りつつ、満足いただける形を模索し協議を重ねてきた。

当日は、池の平に想いを馳せたドリンク等を供する。接客係は、山崎委員長はじめ、委員の明るい持成で、来賓のお客様にもご好評をいただいた。

スタッフは業態からして素人の集まりであるが故、皆様の理解があつての催し。スタッフと参加者の互いが心を寄せての実現であったと回顧する。あたたかい空間を生んだ「人と人とのつながり」は大変得難いものとなった。

(尾崎 彰秀)

【参加者】

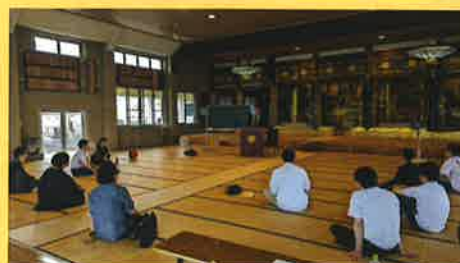
この度の「池の平青少幼年センター50周年」に仏青の出店に参加させて頂きました。

仏青ではスーパーボール掬い・ヨーヨー釣り・輪投げの企画でした。輪投げ台の製作などメンバーと様々な試行錯誤をしながら企画しました。当日は多くの方に遊んでいただけました。

子供達の元気な姿や笑顔が見れて本当に良かったです。これからの活動にも積極的に参加していきたいです。

(井上 立英)

2023.6.29
仏青報恩講・総会
(講師:滋野 康賢 氏)
12名参加



今後の予定

- ・2023年度より7月から隔月で話会(わかい)を開催しています。
「第2回 話会 2023年 9月 8日 (金) 16時 第6組 本誓寺」

※その他予定は決まり次第
仏青メールまたは仏青LINEにてお知らせしています。

仏青よりお知らせ

- ・仏青の名称が変わりました。
(旧) 高田教区仏教青年会連盟 → (新) 高田仏教青年会連盟
- ・仏青ホームページを今年度リニューアル予定です。
変更後お知らせいたします。

会員募集中

- ・私たちと一緒に活動し、ともに歩いていく仲間をいつでも募集しています。僧侶でなくても大丈夫。お問い合わせください。

〈問い合わせ先〉
高田仏教青年会連盟 (高田教務事務所内) Tel 025-524-3913





坊守籍簿登録申請について

真宗大谷派では、「住職又は教会主管者の配偶者を坊守と称する。」(寺院教会条例第 20 条)

「坊守籍簿に登録されない者は、坊守の待遇を受けることができない。」(寺院教会条例施行条規第 31 条)と定められております。

坊守登録をされなくても「坊守」と称することはできますが、坊守登録をしていただくと本山や教区における各種共済及び諸願事等の手続きや待遇を受けることができますので、坊守登録をお勧めいたします。坊守登録を希望される方、坊守登録の有無について分からない方は新潟教務所までご連絡ください。

坊守章 坊守登録をされると、坊守章を依用することができます。

褒賞 坊守登録後 30 年、50 年それぞれ在任された方には教区より表彰状が贈られます。

各種共済 申請いただくと本山より共済金が給付されます。

(1) 弔慰金 坊守 50,000 円 前坊守 30,000 円
坊守、前坊守が亡くなられた際に本山から給付されます。

(2) 弔問金 坊守 20,000 円

毎年 1 回ずつ、身体障害者福祉法第 4 条に規定する身体障害者の方、病気等で 2 カ月以上の入院加療または 6 カ月以上の自宅医療を要する方で業務に著しい支障をきたす方に給付されます。

(※弔問金につきましては前坊守、准坊守は対象外となります。)

団体医療・がん補償制度

申請いただくと急な怪我や病気を被った場合、一定の保険金が支払われます。

詳細につきましては新潟教務所までご連絡ください。

諸願事

坊守登録をしていただくと必要に応じて本山や教区における諸願事等の手続きや待遇を受けることができます。

(1) 院号法名 (院号許可)

➡ 事務手続き等につきましては、新潟教務所までご連絡ください。

(2) 院号法名御染筆願

申請方法

住職、前住職あるいは候補衆徒の配偶者であって、坊守籍簿登録申請用紙と登録する本人の住民票を提出していただき申請してください。なお、住職に配偶者がいない場合であって、特に必要がある御寺院につきましては、満 20 歳以上の寺族の中から選定したものを坊守と称することができます。詳細は新潟教務所までご連絡ください。

※坊守籍簿登録申請用紙は新潟教務所にごございます。

※前坊守、准坊守も坊守籍簿登録申請をすることができます。

願事礼金 坊守籍簿登録申請 20,000 円



声明基本講習会

新潟教区内における声明儀式に対する意識高揚ならびに今後の声明儀式作法の指導を担う人の育成を目的として、声明基本講習会を開催いたします。

得度班

得度式受式を希望される方、得度考査内容を希望したい方は得度班へ！

得度考査内容をおさえた講習です。部門スタッフが丁寧にお教えいたしますので、お子様や初心者の方も安心してご参加ください。得度受式済の方でもご参加いただけます。

内容 御経、正信偈草四句目下、念仏和讃三淘

※講習会では「昭和法要式」を使用しますが、本三にて勤めることができるよう研鑽ください。

※得度考査は年齢によって内容が変わりますのでご注意ください。

日常法務についての研鑽をご希望の方は「法務研鑽班」へ！

葬儀式・法要式等、日常法務について研鑽します。どなたでもお気軽にご参加ください。

講習内容

申込みの際、日頃の法務で疑問に思っていること、希望する講習内容をお寄せください。お寄せいただいた希望内容をもとにして、講習いたします。

法務研鑽班

声明研鑽班

中央声明講習会の内容を研鑽希望の方は「声明研鑽班」へ！

中央声明講習会での講習内容を中心とした講習です。中央声明講習会への受講を志しておられる方、大谷派の声明を深く研鑽される方は是非ご参加ください。

※中央声明講習会への参加予定がない方でもご参加いただけます。

講習内容

伽陀、正信偈（真四句目下、行四句目下、草四句目下、墨譜、中拍子）、浄土和讃、高僧和讃、正像末和讃、念讃回向（五淘、五三淘、三淘）、偈文 等

※声明研鑽班では、すべての内容を実施するわけではございません。参加状況により講習内容が変わりますので、ご了承ください。

日時 2023年8月23日（水）9時45分～16時20分（締切：2023年8月8日）

場所 新潟教区同朋会館

講師 三条声明会員

対象 全ての有縁の方

持ち物 小念珠、筆記具（有僧籍者は間衣、輪袈裟着用のこと）

①得度班 『真宗大谷派声明集』、『昭和法要式』（法蔵館）

②法務研鑽班 『真宗大谷派声明集』、『葬儀中陰勤行集』、『昭和法要式』、『真宗の儀式』

③声明研鑽班 『真宗大谷派声明集』、『真宗の儀式』

参加費 1,000円（当日受付にてご納入ください）

時間	9:45	引き続き	12:00	13:00	16:00	引き続き
日程	開会式(本堂)	班別講習会	昼休憩	班別講習会	閉会式	得度考査

※昼食は各自でおとりください。

申し込み 裏面「声明基本講習会 参加申込書」を新潟教務所までご提出ください。

問い合わせ 新潟教務所（〒955-0071 新潟県三条市本町2丁目1番57号）

電話 0256-33-2805 FAX 0256-33-2847

主催 新潟教区教化委員会 教学儀式部門

新潟教区教化委員会
声明基本講習会 参加申込書

2023.8.23 開催

2023年 8 月 8 日（火）までに新潟教務所（FAX:0256-33-2847）へご提出ください

所属寺院・教会	組	寺・教会	
フリガナ			
参加者氏名			
住所 所属寺以外に居住の方のみ記入	〒 ー 電話 ()		
年齢	歳	性別	男・女

班 希望する班を○でお囲みください	<p>1 得度班 ※得度考査で行われる内容の講習</p> <p>2 法務研鑽班 ※葬儀式・法要式等を中心とした日常法務についての講習</p> <p>3 声明研鑽班 ※中央声明講習会での講習内容を中心とした講習</p>
得度	未・済
声明講習会等の受講歴等について ※班分け・講習内容の参考にいたしますので必ず記入ください	例) 自身での研鑽のみ、声明基本講習参加歴有り、中央声明講習会本科1回等々
今回の講習に関しての要望 ※特に法務研鑽班・声明研鑽班をご希望の方は講習内容の参考にいたしますので必ずご記入ください。	

■得度考査を希望される方へ■

得度考査	希望する	希望しない	得度式 受式予定月	月
------	------	-------	--------------	---

※得度考査を希望される方は、十分に研鑽を積んだうえでご参加ください。

※得度考査を希望される方には「得度願」をお送りさせていただきます。

別院からの各種ご案内

2023年8月号

三条別院×Bakery & Sweets coronetのコラボパン配布！

本町のベーカリー&スイーツコロネットが人生講座のために
開発したオリジナルパンと牛乳を配布！



テーマは「愛別離苦（あいべつりく）」。
仏教は人間の苦しみを四苦八苦と表現していま
す。生・老・病・死・愛別離苦・怨憎会苦・求不
得苦・五蘊盛苦です。今回はその一つ「愛するも
のと別れなければならぬ苦しみ」を年代別の四
人の僧侶が語る。質疑応答もあります！

朝 三条別院 の人生講座

「四苦八苦―愛別離苦―」

夏の御文拝読にあわせて4日間、
早朝6時から三条別院本堂にて開催！

2023年8月24日[木]～8月27日[日]

佐々木 友美 氏（三条市光善寺）[青年僧侶]（24日）

松木 讓 氏（魚沼市 専明寺）[壮年僧侶]（25日）

大久保 州 氏（佐渡市 廣永寺）[ベテラン僧侶]（26日）

今泉 温資 氏（新潟市 往人舎肆）[老 僧]（27日）

6：00 勤行・夏の御文拝読、6：30 法話、7：00 質疑応答

三条市が推進している「共食（きょうしょく）」の一環として、参加
された皆様が一緒にパンと牛乳の食事を楽しめるよう、旧御堂を開放
します！別院職員もいるので、ご一緒にいかがですか？

2023年11月27日(月)～29日(水)

真宗本廟(東本願寺)

御正忌報恩講 団体参拝 ～坂東曲に会う～

日次	月日	行程
1 目	11/27 (月)	新潟駅(南口)=====各乗車場所=====南条SA(昼食弁当&飲み物積込)===== 6:00 (新潟駅南口・三条燕IC・上越IC等、希望場所に停車します。) 12:00 12:10 =大津SA=====西本願寺・龍谷ミュージアム===== 日昇館 13:35 13:50 14:20 17:00 17:20 尚心亭(泊)
2 目	11/28 (火)	日昇館 ===== 東本願寺 <結願日中参拝> ===== 尚心亭 8:00 8:25 13:00 =====レストラン嵐山・嵐山散策(昼食・買物)===== 琵琶湖畔 13:20 15:30 16:50 おごと温泉(泊) ※2日目日中参拝で出仕も可能です。
3 目	11/29 (水)	琵琶湖畔 ===== 比叡山・延暦寺(根本中堂) ===== おごと温泉 8:00 8:40 10:10 =====九谷満月(昼食)=====各降車場所=====新潟駅(南口) 13:20 14:10 19:15

※諸事情により、行程を変更する場合がございます。

真宗本廟（東本願寺）御正忌報恩講 団体参拝のご案内

本年も11月21日～28日まで真宗本廟（東本願寺）にて、御正忌報恩講が厳修されます。三条別院では28日の御満座に向けて、4年ぶりの団体参拝を計画しております。

今回は御本山の参拝に加え、かつて親鸞聖人も修行された比叡山・延暦寺の根本中堂にも参拝致します。参加ご希望の方は申込欄にもれなくご記入の上、(保険の関係上) 当別院までお申し込みください。皆様お誘い合わせのうえ、奮ってご参加ください。

記

旅行期間	2023年11月27日(月)～2023年11月29日(水)3日間		
参加費用	68,000円(税込)		
	※キャンセル料金 21日前まで無料、20日～8日前まで20%、7～2日前まで30% 当日(旅行開始前)50%、旅行開始後及び無連絡不参加100%		
締切日	2023年11月17日(金)		
募集人員	45名(最少催行人員35名)		
宿泊場所	○ 11月27日(水) 日昇館尚心亭	TEL: 075-761-8111	
	○ 11月28日(木) 里湯物語 雄山荘	TEL: 077-578-1144	
問合せ	真宗大谷派 三条別院 三条市本町2-1-57 TEL: 0256-33-0007 FAX: 0256-33-2847 E-mail: sanjo-betsuin@wing.ocn.ne.jp		



坂東曲

【坂東曲(ぼんどうぶし)】(28日)

坂東曲は、第3代覚如上人の頃に勤められた関東の同行にその源流があるとされており、念仏と和讃を繰り返して、体を力強く前後左右に動かして拍子を取りながら勤まるものです。親鸞聖人の関東巡教の際、船中で暴風に会い、同船の人々とともに揺られつつ、声明念仏したことに由来するともいわれています。現在では真宗大谷派のみに伝えられており、真宗本廟報恩講における^{けちがんにちちゅう}結願日中^{ごまんざ}(御満座)でのみ勤められています。

【比叡山・延暦寺 根本中堂】(29日)

延暦寺は、最澄が延暦7年(785年)に小堂を創建したのが始まりとされます。現在の根本中堂は、徳川三代将軍家光の命によって、寛永19年(1641年)に再建されたものです。根本中堂をはじめ、多くの建造物や法宝物が国宝や国指定の重要文化財に指定されています。



根本中堂

キリトリ

フリガナ 氏名	性別	男・女	生年月日(西暦)	年 月 日
住所	〒 -		電話番号	
所属寺	組	寺	出仕	出仕する 出仕しない
希望乗降場所に○をお付けください	新潟駅南口 巻・潟東 IC 三条燕 IC 長岡 IC 上越 IC (その他希望 IC)			
特記事項	※持病・体調等や同室希望などの留意点がございましたらご記入ください。			